

「家族アルバム みてね」

【小 1～小 2 の先輩保護者 1,545 人調査】
防犯意識が高い保護者の約 9 割が抱く不安「親が気づけない」
8 割超が求めるのは「SOS 通知付き・一体型 GPS」

株式会社 MIXI（東京都渋谷区、代表取締役社長 上級執行役員 CEO：木村 弘毅）は、この春に小学校へ入学する新一年生の保護者の防犯グッズ選びを支援するため、GPS 端末や防犯ブザーを実際に利用している小学 1～2 年生の保護者 1,545 名を対象に、利用実態や課題、そして経験者だからこわかる、本当に必要な機能を明らかにする調査を実施しました。



本調査で、特に子どもの一人行動に不安を感じている「防犯意識が高い層」に焦点を当てて分析したところ、その中で防犯ブザーを利用している層の 87.3%が「鳴っても親は気づけない」など機能面に不安を感じ、GPS 端末と防犯ブザーを併用する層の 70.4%が「2 台持ちは管理が不便」と感じている実態が浮き彫りになりました。さらに、こうした課題を実感している層の 81.3%が「防犯ブザーとスマホの通知連動」を、80.2%が「GPS 端末と防犯ブザーの一体型」を“理想の解決策”として求めていることが判明しました。

■ 調査サマリー

- ・子どもの防犯に「非常に不安」「やや不安」とする小 1～小 2 の先輩保護者では、81.3%が「防犯ブザーとスマホの SOS 通知（現在地通知）連動」を、80.2%が「GPS 端末と防犯ブザーの一体型」を希望。求められる対策は、「SOS 通知」×「一体型」。
- ・同不安層の防犯ブザー利用者の 87.3%で、「防犯ブザーが鳴っても親は気づけない」など機能面に不安あり。
- ・同不安層の GPS と防犯ブザー併用者の 70.4%で、「2 台持ち」は「不便・面倒」。
- ・同不安層の防犯グッズ利用者の 82.5%で、現在利用中の防犯グッズに「不満・課題」あり。
- ・小 1～2 年生の先輩保護者（n=1,545）全体では、防犯上の不安は 78.6%、防犯グッズを持たせている割合は 70.9%。

※本リリースでは、全体（n=1,545）と、防犯上の不安が高い層（「非常に不安」「やや不安」）を分けて集計しています。

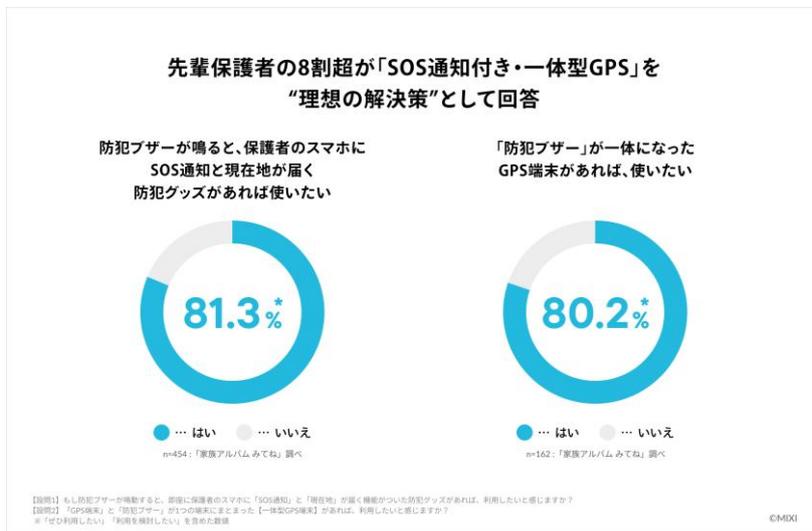
■ 調査詳細

● 求められる対策は、「SOS 通知」×「一体型」

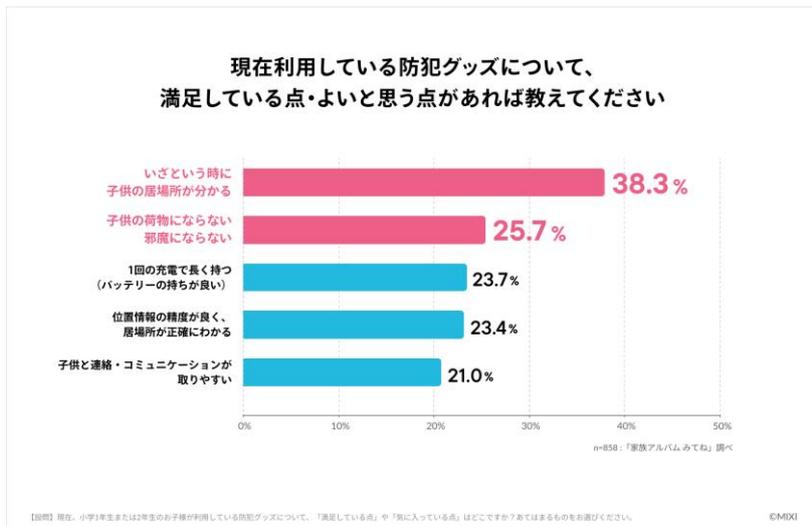
小1～小2の先輩保護者が本当に求める機能を調査したところ、81.3%が「防犯ブザーが鳴ると、保護者のスマホに SOS 通知（現在地通知）が届く機能」を、80.2%が「GPS 端末と防犯ブザーの一体型端末」を求めていることがわかりました<図 1>。

現在利用している GPS 端末の「位置情報の正確さ」や「携帯性・バッテリー」といった価値は維持しつつ、これまでの課題であった「防犯ブザーとの通知連動」と「一体化による利便性」が加わることを、多くの保護者が望んでいる結果となりました<図 2>。

<図 1>



<図 2>



※現在利用している防犯グッズについて、「満足している点」「気に入っている点」はどこですか？（複数回答）

※防犯グッズ利用者のうち本設問の有効回答（n=858）を分母に集計。

●防犯ブザーは「親が気づけない」など機能面に不安

防犯ブザーを現在利用している層に絞って不満点について、87.3%が何らかの不安・不満を抱えていることがわかりました<図3>。

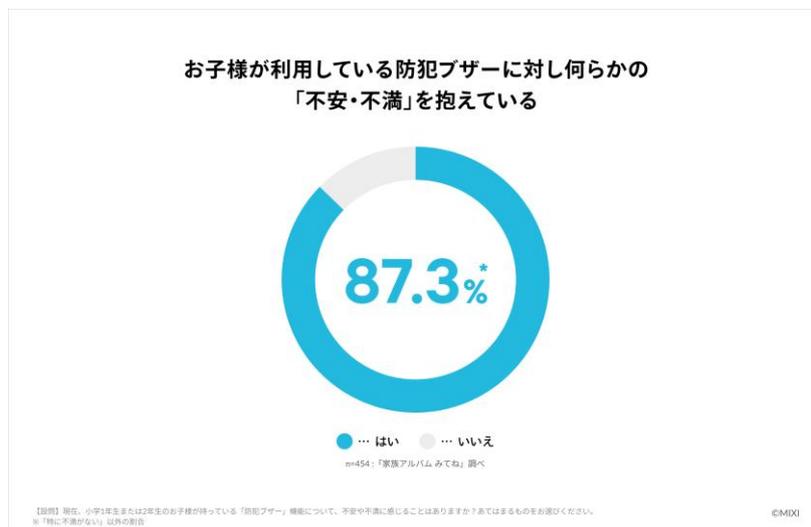
不安・不満の内訳では、

- ・「子供がとっさの時に操作できない」 (49.1%)
- ・「いざ鳴らしても、離れた場所にいる親には聞こえず、危険に気づけない」 (47.2%)
- ・「いつの間にか電池が切れていて鳴らない、または電池残量が見えない」 (40.8%)

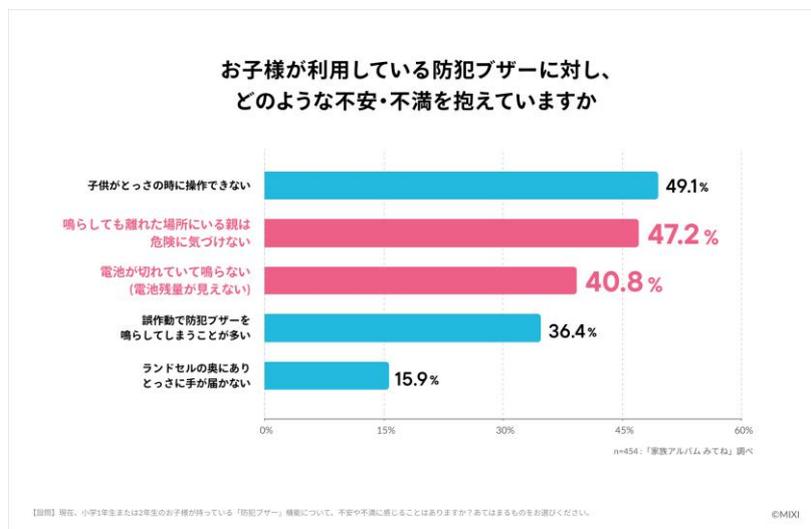
が上位に挙がりました<図4>。

これらの結果から、防犯ブザーには「親が危険を即座に知ることができない」という通知面の限界や、「いざという時に作動しない可能性がある」という管理面での課題があることがうかがえます。

<図3>



<図4>

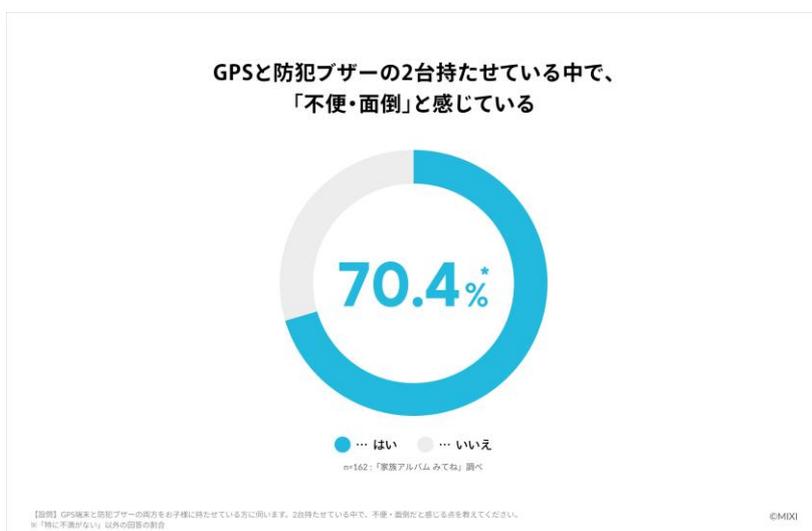


●2台持ちは「不便・面倒」。管理負担が課題

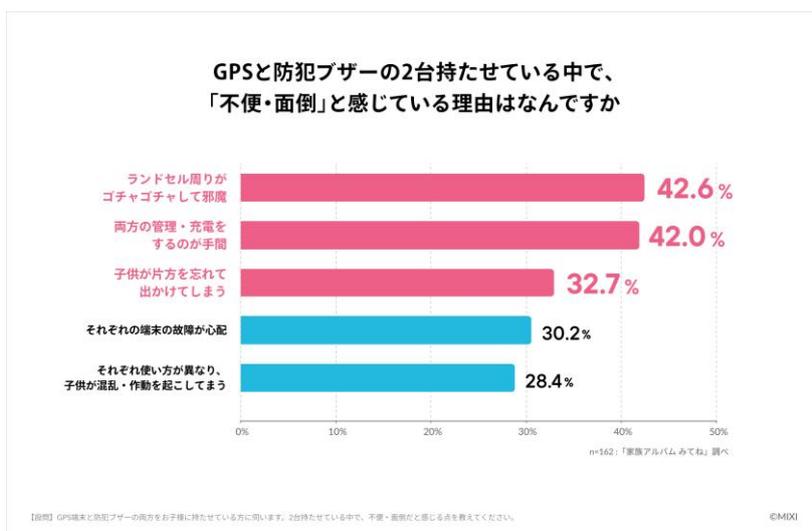
GPS 端末と防犯ブザーの両方を併用している保護者に、その利便性について尋ねたところ、70.4%が「不便・面倒」だと回答しました<図 5>。

主な理由としては、「ランドセル周りがゴチャゴチャする／子供が嫌がる」(42.6%)、「両方の管理・充電が手間」(42.0%)、「子供が片方を忘れて出かけてしまう」(32.7%)が挙げられました<図 6>。

<図 5>



<図 6>

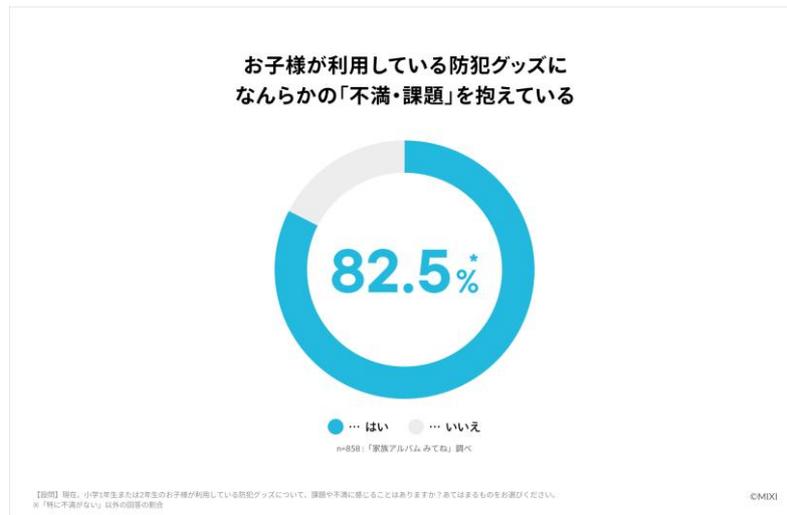


●防犯グッズ利用者の8割超で「不満・課題」あり

防犯グッズを現在利用している小1～小2の先輩保護者に、そのグッズに対する不満点について尋ねたところ、82.5%が「不満・課題がある」と回答しました<図7>。

その背景には、防犯ブザーの「親が気づけない」「電池切れが分かりにくい」といった通知・管理面の限界に加え、GPSと防犯ブザーの2台持ちにおける管理負担が重なる構造に課題があると考えられます。

<図7>

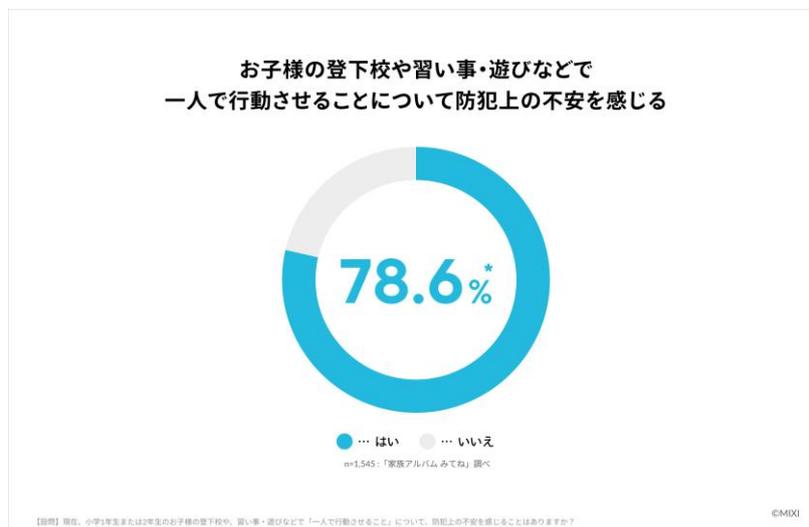


●全体でも不安は8割弱、防犯グッズ利用は7割超

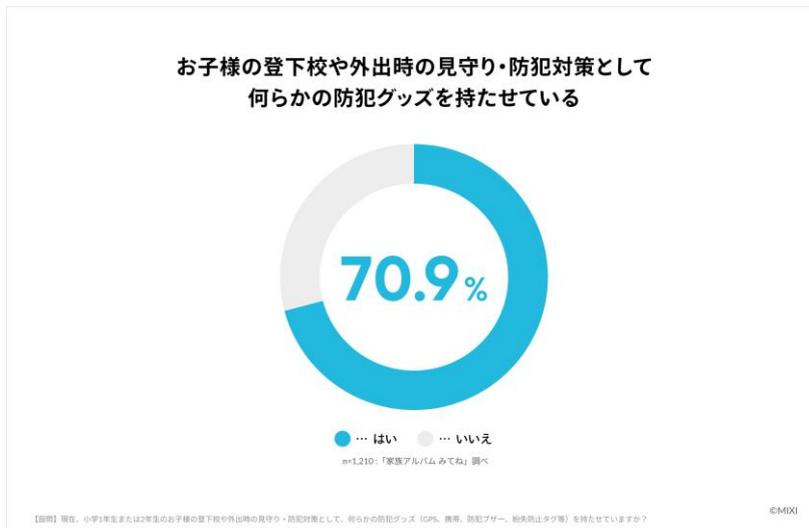
小1～2年生の先輩保護者全体（n=1,545）では、登下校や習い事・遊びなどで子どもを一人で行動させることに「防犯上の不安」を感じる割合は78.6%（図8）となりました。

登下校や外出時の見守り・防犯対策として、何らかの防犯グッズを持たせている割合は70.9%（図9）。利用している防犯グッズの内訳では、「みまもりGPS」（61.7%）と「防犯ブザー」（52.9%）が上位になりました（図10）。

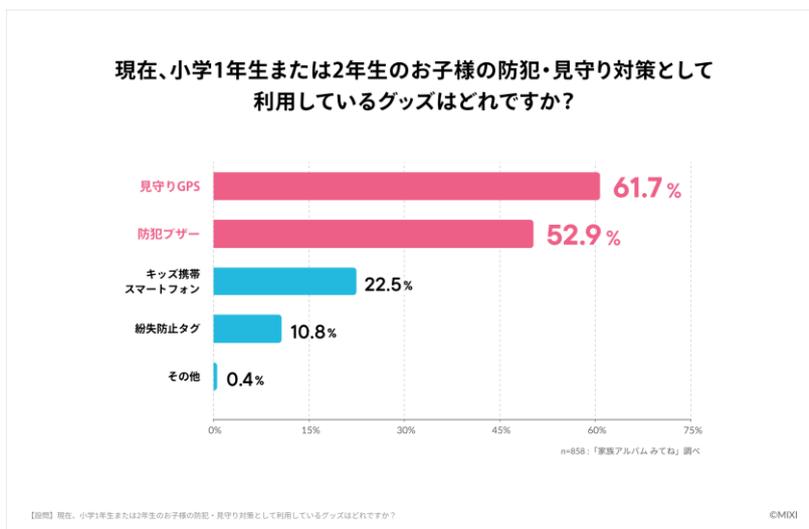
<図8>



< 図 9 >



< 図 10 >



■ 調査概要

調査名 : ライフスタイルに関するアンケート

調査方法 : インターネット調査

調査対象 : 全国の 30 歳～59 歳男女 かつ 小1～小2 の子を持つ保護者

調査時期 : 2026 年 1 月

有効回答数 : 1,545 サンプル

【新モデル登場で選べる3つのラインナップ】

今回の調査で明らかになった、小1～2年生の先輩保護者が抱える「防犯ブザーの通知への不安」や「2台持ちの不便さ」といった課題。これらの解決策として、GPS端末と防犯ブザーを一体化させた新モデル「みてねみまもり GPS トーク Plus」を開発しました。

新モデル「みてねみまもり GPS トーク Plus」の登場により、「みてねみまもり GPS」シリーズは、ご家庭のルールや学校の持ち込み事情に合わせて、最適な1台を選べる3つのラインナップとなりました。

①みてねみまもり GPS トーク Plus：GPS+防犯ブザーを一体型にした新モデルです。

<主な機能>

GPS/防犯ブザー/SOS通知（現在地通知）/液晶ディスプレイ/トーク機能（音声メッセージ）

②みてねみまもり GPS トーク：GPSにトーク機能（音声メッセージ）を搭載したモデルです。

<主な機能>

GPS/トーク機能（音声メッセージ）/お知らせボタン

③みてねみまもり GPS：GPSとお知らせボタンを備えたシンプルモデルです。

<主な機能>

GPS/お知らせボタン

①新モデル「みてねみまもり GPS トーク Plus」<https://mitene.us/gps/talk_plus>

GPSと防犯ブザーを一体化した2026年発売の新モデルです。ブザー作動時には、保護者のスマートフォンへSOS通知と現在地が届きます。1台に集約することで、調査で課題として挙げた「2台持ち」の管理の負担をなくします。さらに、新たに搭載した液晶ディスプレイでバッテリー残量やメッセージの有無も確認できるほか、親子で音声メッセージを送り合えるトーク機能も備えています。

【主な新機能】

●GPS端末と防犯ブザーを一体化

「2台持ち」による充電管理の手間や、ランドセル周りがゴチャつく負担を軽減します。1台ですっきりと持ち運べ、管理がしやすくなります。

●防犯ブザーとSOS通知の連動

ブザーのストラップを引くと、大音量のブザー音とともに、保護者のスマートフォンへSOS通知と現在地情報が即座に届きます。

●液晶ディスプレイの搭載

新たに搭載したディスプレイで、バッテリー残量や現在時刻、保護者からのメッセージ着信の有無を一目で確認できます。

【製品概要】

製品名 : みてねみまもり GPS トーク Plus
 特別価格 : 5,280 円 (税込)
 月額通信費 : 748 円 (税込)
 予約販売開始 : 2026 年 1 月 13 日 (火)
 出荷予定 : 2026 年 3 月下旬予定



②みてねみまもり GPS トーク / ③みてねみまもり GPS

位置情報精度と電池持ちの機能を備えた既存の 2 モデルも販売中

先輩保護者が GPS 端末において重視している「位置情報の正確さ」や「携帯性・バッテリー」機能を持ち合わせた既存モデルです。

【共通の機能】

●電池持ちの不安を解消：

業界最大級 2000mAh バッテリー搭載。頻繁な充電は不要です（みてねみまもり GPS は最大 2 ヶ月、みてねみまもり GPS トークは最大 3 週間稼働※）。

●位置ズレの不満を解消：

デュアルバンド測位や「みちびき」対応により、みまもりに有用な正確な位置情報を提供します。

※ 省電力モード利用時、1 日 2 時間の移動、GPS 測位の場合で計算。

【製品概要】

製品名 : みてねみまもり GPS トーク
 特別価格 : 4,280 円 (税込)
 月額通信費 : 748 円 (税込)

製品名 : みてねみまもり GPS
 特別価格 : 3,980 円 (税込)
 月額通信費 : 528 円 (税込)

■「家族アルバム みてね」とは < <https://mitene.us/> >

ママ・パパが撮った子どもの写真や動画を、祖父母や親戚など、招待した家族だけに共有できるアプリです。写真・動画は無料無制限でアップロード可能なので子どもとの日常を気軽に共有でき、子どもの笑顔や成長にコメントしあうことで、家族間で愛情あふれるコミュニケーションが生まれます。これまで多くのご家族にご利用いただいております、2025年7月には世界累計利用者が2,700万人を突破※しました。

※ iOS・Android アプリ登録者数、ブラウザ版登録者数の合計

	アプリ名	「家族アルバム みてね」
	価格	無料
	対応 OS	【iOS】 iOS17.0 以上 【Android】 Android9.0 以上
	ダウンロード方法	・各ストアで「みてね」と検索 【iOS】 https://apps.apple.com/jp/app/id935672069 【Android】 https://play.google.com/store/apps/details?id=us.mitene
	公式サイト	【日本語】 https://mitene.us 【アメリカ英語】 https://family-album.com 【イギリス英語】 https://family-album.com/en-gb 【フランス語】 https://family-album.com/fr 【ドイツ語】 https://family-album.com/de 【スペイン語】 https://family-album.com/es 【韓国語】 https://family-album.com/ko 【中文（繁體字）】 https://family-album.com/zh-tw

■株式会社 MIXI < <https://mixi.co.jp/> >

MIXI は、「豊かなコミュニケーションを広げ、世界を幸せな驚きで包む。」というパーパス（存在意義）のもと、「mixi」や「モンスターストライク」、「家族アルバムみてね」、「TIPSTAR」など、友人や家族間と一緒に楽しむコミュニケーションサービスを提供しています。私たちが大切にしている"ユーザーサプライズファースト"の精神のもと、当社のミッションである、ただつながるのではなく、濃く深い、より豊かなコミュニケーションを生む「心もつながる」場と機会を創造し続けることで、感情豊かな心の通い合う社会の実現に貢献してまいります。

※MIXI および「家族アルバム みてね」の名称、これに関連する商標およびロゴは、株式会社 MIXI の商標および登録商標です。Android、Google Play は Google LLC の商標です。